



高輪台

10月号

港区立高輪台小学校

〒108-0074 東京都港区高輪2-8-24 <http://takanawadai-es.minato-tyo.ed.jp/>

TEL: 03(5447)0616

FAX: 03(5447)5335

㊦くましく ㊧しこく ㊨かよく ㊩くわくする ㊪れにとっても ㊫ごちのよい 小学校

充実の秋に向けて

校長 杉山 太郎

秋の長雨とよく言いますが、今年の東京都は30日以上連続で降水を観測しています。また、9月の日照時間も過去2番目の少なさとなる見通しで、農作物の生育などへの影響も心配されています。また、台風や大雨により、多くの方が被災されています。毎年6年生が岩井水泳教室でお世話になっている千葉県でも甚大な被害が出ているとのことで、一日も早い復旧を願ってやみません。

9月には、あじさい学級の遠足、6年生の箱根移動教室などが行われました。

あじさい学級の遠足では、さまざまな学年が混ざった異学年グループを作って活動しました。江戸東京博物館でのグループ活動では、上級生が下級生に声をかけながら活動している姿を多く目にしました。自分だけでなく、グループの友達のことにも気遣いながら行動できるのは、仲間を大切にしたい気持ちの表れだといえます。

6年生の箱根移動教室でも、子どもたちの大きな成長を感じたことが2つありました。1つは「時間を意識した行動」、もう1つは「SDGsの意識の向上」です。

移動教室では、「しおり」をよく見て時間を意識して生活することが目標となっていました。当初は、ぎりぎりになって慌てて行動する様子もありましたが、その様子も次第になくなっていきました。特に食事係は、宿舎の方も驚くほど集合が早く、手際よく配膳作業を進めることができました。最終日の退園式は、予定開始時刻よりも早く全員が揃ったため、時間を前倒しして始めることができました。

また、環境の変化からか、1日目は食事が進みにくい子どもたちが多くいました。しかし2日目の夕食時に、作っていただくことへの感謝、食材への感謝の気持ちについて担任が指導したところ様子が一変し、一度は食缶がすべて空になるまでおいしくいただけるようになりました。それは翌日の朝食でも続き、残菜の少なさについては宿舎の方からもお褒めの言葉をいただきました。

あじさい学級の子どもたち、6年生の子どもたち、それぞれが日常の学校生活で学んだことの大切さを実感し、それを発揮することのできた校外での活動だったと思います。

子どもたちは、自らの行動について、常に自信をもっているわけではありません。「これでいいのかな」「大丈夫かな」と不安いっぱい生活している子どもも少なからずいると思います。そのようなときに勇気を与えてくれるのは、友達の励ましや助言、大人からの後押しと称賛ではないでしょうか。これらによって、自分に自信をもち、そして達成感や満足感を得ることができます。学校では、子どもたちが友達のことを気遣い励まし合える人間関係を築いていけるように、また子どもたちが存分に力を発揮できるように工夫をし、一人でも多くの子どもが達成感や満足感を得られる「充実の秋」の実現に向けて教育活動を進めてまいります。

<山下万里子副校長の退職と新副校長の着任等について>

令和7年4月に着任し、7月より病気のため休職させていただいておりました山下万里子副校長ですが、令和8年7月31日付で退職いたしました。

これにともない、10月1日付で、新たに松浦みどり副校長が着任いたしました。

また、これまで副校長業務にあたっておりました宮島淳一副校長代理は任期満了となります。

新副校長着任ご挨拶

文京区立本郷小学校から参りました 松浦 みどり です。たくさんの子供たちや保護者の皆様、地域の皆様との出会いを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせとお願い

特別支援教室への通級スペシャルニーズアシスタント

(SNA)【令和9年度1学期】の申込みについて

本校では、対人関係やコミュニケーションで困難さを抱えている児童が、すこしでも改善できるように特別支援教室（高輪台ルーム）を開室しております。社会性の獲得のために行われるソーシャルスキルトレーニングや、手先の巧緻性を高めるトレーニング、姿勢保持等を目的とした体幹トレーニング等、通常の学級の中では指導の時間が取りにくい学習を行います。また、通常学級の一斉指導において、個別支援を行うスペシャルニーズアシスタント（SNA）が配置されています。いずれも興味のある方は**10月30日（金）**までに担任、特別支援コーディネーター、副校長までご相談ください。

10月の目標

ものを大切にしよう

生活指導部

教室、廊下、校庭と、学校の中には落とし主不明の拾得物が時々見られます。

落とし物の引き取り手がいない理由は、いくつかあります。「なくしたことに気付いていない。」「なくしたことに気付いているが、探さずに補充している。」などです。まずは、持ち物を大切にする気持ちが大切です。ものを与えられていることが多い子どもたちは、一つ一つのものを大切にする気持ちが薄れてしまうこともあります。

そこで、ご家庭でまず実践していただきたいことが、「お子さんと一緒に子ども自身の持ち物に記名をすること」です。記名することで自分の持ち物に所有感をもち、ものを買ってくれた家族、作ってくれた人たちへの感謝の気持ちをもつこと、自分自身を大切にすることにもつながります。学校でも、落とし物が増えないよう、また、落としても一生懸命探す子が増えるよう指導していきます。

水泳指導

水泳担当：渡邊 葉月

今年度の水泳指導が無事に終了しました。今年も子どもたちは、それぞれの目標をもちながら、水に親しみ、楽しみながら学習に取り組みました。水泳学習では、泳ぐ技能を身に付けることはもちろん、水の中で安全に行動することや、自分の体調を考えて生活することの大切さについても学びました。最初は水に不安を感じていた児童も、繰り返し練習する中で少しずつ自信をつけ、「顔を付けられるようになった」「長く浮けるようになった」「以前より速く泳げるようになった」など、一人一人の成長が見られました。また、友達同士で励まし合ったり、頑張っている姿を認め合ったりする場面も多く見られました。できる・できないだけでなく、挑戦し続ける姿勢や粘り強く努力することの素晴らしさを感じられた水泳指導となりました。

夏季水泳

夏季水泳担当：高部 諒

今年度から、夏季水泳を希望する児童を対象に白金の丘学園の屋内プールにて実施しました。今回は、水泳指導員の方々に指導をしていただきました。泳ぎのポイントをわかりやすく教えていただき、一人一人の泳力に応じた練習を行うことができました。子どもたちは、指導員の方のアドバイスを聞きながら、平泳ぎやクロールなどの泳ぎ方を繰り返し練習し、自分の泳ぎをよりよくしようと意欲的に取り組んでいました。また、夏季休業中にも関わらず、多くの児童が参加し、元気に水泳に取り組むことができました。保護者の皆様にも、参加にあたってのご準備や健康管理等にご協力いただき、ありがとうございました。



4 年生 複線型学習に取り組んでいます

4 年担任

4 年生では、主に社会科で児童一人一人の興味や疑問に応じて学習を進める「複線型授業」に取り組んでいます。2 学期は「自然災害から暮らしを守る」の学習で、地震への備えや防災について学んでいます。

子どもたちは自分なりの課題をもち、主体的に情報を集めたり考えたりしながら、「一人で学ぶ」、「友達と学ぶ」、「先生と学ぶ」といった学習形態も自ら選択して学習を進めています。学習に慣れてくるにつれて、自分に合った学習内容や学習形態を選択できる児童も増えてきました。今後はさらに学びを深めるために、仲の良い友達同士だけでなく、自分が知りたいことに詳しい友達に質問したり、困っている友達に学んだことを伝えたりする姿を大切にしていきたいと考えています。自分の考えを言葉にして伝えることは、自身の学びを整理し、理解をより確かなものにすることにもつながります。

これからも互いのよさを生かしながら学び合い、高め合える学習集団を目指して指導を進めていきます。



箱根移動教室

6 年担任

9 月 9 日（水）～ 11 日（金）の 2 泊 3 日、6 年生は箱根移動教室に行ってきました。小田原城では歴史、地球博物館や大涌谷では自然について学び、箱根彫刻の森美術館では芸術作品に触れてきました。箱根ニコニコ高原学園では友達との生活を楽しみ、夜には箱根寄木細工のコースター作り体験をしたり、学年レクで思い切り盛り上がり上がったりすることができました。みんなで楽しい移動教室にするために、仕事を分担し、お互いに声を掛け合いながら活動する姿が印象的でした。また、失敗したことを失敗したままにするのではなく、すぐに改善し、より良い方法を自分たちで考えながら生活する姿勢に、立派な最高学年としての姿を見せてもらいました。この経験を、残り半年になった学校生活に生かしてくれることを期待しています。

〈児童の振り返りから〉

- 僕は 6 年間の小学校生活において、一生の思い出になる経験を箱根移動教室でさせていただきました。協力することのよさ、時間を守ることの大切さ、友達とおもいきり遊ぶことの楽しさ、本当に最高でした。僕がこのような経験ができたのは、周りにいるたくさんの人のおかげです。ニコニコ高原学園のスタッフの方々、お見送り、お迎えに来てくれた先生方、お父さん、お母さん、本当にありがとうございました。
- 私が移動教室で心に残っているのは、班長としての役割と見学先でのたくさんの発見です。班長としてみんなをまとめるのは大変でしたが、声を掛け合って集合時間を守れた時はとても達成感がありました。また、地球博物館で見た巨大な恐竜の化石の迫力や、彫刻の森で見た様々な展示物の芸術にとっても感動しました。大涌谷でモコモコと立ち上る白い湯煙と硫黄のにおいを間近で感じたことも、忘れられない思い出です。
- 僕が箱根で学んだことや意識したことは主に 2 つあります。まず 1 つ目は周りのことや集団生活です。見学中にここはしゃべってもいい場所なのかどうかや、夜寝る時に静かにし、周りに迷惑がかかっていないかなどを意識しました。2 つ目は、大涌谷のような綺麗な景色のでき方や仕組み、魚や生き物の生態や世界の芸術の作品などです。普段は学べないことなのでいい経験になったと思います。
- ピカソの作品や現代アート、体験型作品など様々なことを楽しめました。ピカソの作品では一見簡単そうに見えるけどよく見たら細かい部分までこだわっていて繊細さが伝わってきました。図工の学習でも生かしていきたいです。ニコニコ学園では、時間を守る大切さや、感謝の伝え方、班行動で移動する難しさを学びました。箱根で学んだことを、学校生活で生かしていきたいです。

